

事務事業名	地育力向上連携システム推進事業		会計	一般会計	実施区分	継続
H29作成課等名	生涯学習・スポーツ課	H29係等名	地育力向上係	H28担当課等名	生涯学習・スポーツ課	
基本計画上の位置づけ	政策	2	地育力によるこころ豊かな人づくり			
	施策	29	ふるさと意識の醸成			
目的	対象(誰・何を)	市民		対象指標	指標名及び単位	
	意図(どうい状態にするか)	地域に愛着を持ち、住み続けたいと思う人になる			飯田市の人口(人)	
	向上させたい上位施策の成果指標	ふるさとを誇りに思っている市民の割合:%			100957	
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	この地域に住み続けたいと考えている高校生の割合(%)		50	48	50
	成果指標	教育委員会職員を対象にした研修会参加者数		120	87	120
定性目標			28年度実績	115	備考(指標変更など)	
事業概要	<p>・地育力とは、「飯田の資源を活かして、飯田の価値と独自性に自信と誇りを持つ人を育む力」と定義している。</p> <p>・飯田の良さを知り、自らの人生を主体的に切り拓く力や地域に貢献しようとする心を育むため、地育力向上連携システム推進計画の重点ポイントである「体験、ふるさと学習、キャリア教育、研究機関ネットワーク」を地育力(地域の資源+地域の人材)を活用して推進する。</p> <p>・重点的な取組みについて、学校現場と教育委員会事務局が共通認識を持って効果的に推進するために、コーディネーターを設置する。</p> <p>・地育力そのものと、地育力を活用した取組みを市民等に知ってもらうため、情報紙「地育力通信」とWebサイト「地育力どっとネット」により情報発信する。</p>					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1 キャリア教育・体験コーディネーターの設置 小中学校と教育委員会事務局、事業所をつなぐコーディネーター業務			1 設置人数		1 1人
	2 地育力向上連携システム推進事業の情報発信 (1)地育力通信の発行 (2)ウェブサイトによる情報発信			2 (1)発行回数 (2)情報発信数		2 (1) 1回 (2) 42回
3 地育力向上連携システムの推進 (1)後期アクションプログラムの進行管理、検討・見直し会議の開催 (2)教育委員会職員を対象にした研修会の開催			3 (1)会議開催数 (2)開催数・出席者数		3 (1) 2回 (2) 2回、計115人	
事業コスト	27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足	
事業費計(千円)①	2,480	2,514	2,381	0	(そ)ふるさと寄附金	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他	2,205		1,128			
一般財源	275	2,514	1,253			
人件費計(千円)②	2,720	0	0	0		
正規職員所要時間	400					
臨時職員所要時間	1,200					
総事業費①+②	5,200	2,514	2,381	0		
事業内容・目標達成状況の振り返り	平成27年度の振り返りを行い、平成28年度予算を反映させた「後期アクションプログラム2016改定版」を作成した。第2次飯田市教育振興基本計画の策定を受け、教育委員会職員を対象に前期重点目標に対する研修会を開催した					
改革改善の考え方	①問題点	第2次飯田市教育振興基本計画にあるLG(地域・地球)飯田教育をはじめとした取り組みに向け、学校と庁内組織の連携強化が必要。				
	②改革提案	キャリア教育・体験コーディネーターによる積極的な情報共有や、学校運営協議会などの市民・学校・行政等の連携する場を活用する。				